

# 事業シート4

課コード: 000620000  
 担当組織: 文化政策課

作成日: 平成24年4月1日  
 責任者: 足立 睦俊

基本政策	課	政策	目	事業
計画コード 03	01	0122	01	012204

款	項	目	事項
予算コード 06	25	05	26

款	項	目	事項
06	25	05	01

## 事業名: 多彩な文化芸術振興事業

事業費 (予算) (単位:千円)	23年度	24年度	比較	人工 (正規職員) (単位:人)	23年度	24年度	比較
	11,558	4,015	7,543		1.5	1.3	0.2
24年度 事業費内訳 (単位:千)	需用費	委託料	工事請負費	公有財産購入費	負担金補助 及び交付金	扶助費	その他
	277	1,252			400		2,086

### 事業の目的

市民の文化活動を柔軟に支援し、文化交流や多彩な文化芸術活動の振興を図る。

### 事業内容(平成24年度に何をやるか)

奨励事業や顕彰事業など浜松市の多様な文化芸術振興事業を実施する。

#### 教育文化奨励事業

教育文化奨励賞の授与と平成23年度浜松ゆかりの芸術家受章者の顕彰事業の開催

#### 文化芸術部門発表会等出場者激励事業

芸術部門で地区予選等を経て全国大会に出場する団体・個人を激励する。

#### 浜松小・中学生将棋名人戦開催事業

第2回浜松小中学生将棋名人戦を開催する。

### これまでの取組状況(平成23年度に何をを行い、その結果はどうなったか)

奨励事業や顕彰事業など浜松市の多様な文化芸術振興事業を実施した。

#### 文化芸術創造活動支援事業

アート制作やアートを活用した体験事業及びデジタルサウンドにおける創造活動についてシンポジウム事業を実施した。

#### 教育文化奨励事業

「地域文化賞」2団体と「浜松ゆかりの芸術家」2名を決定した。

#### 文化芸術部門発表会等出場者激励事業

高等学校 27団体、一般 5団体に対して激励金を交付した。

#### 文化振興アウトリーチ展開事業

雄踏文化センター、水窪文化会館、三ヶ日文化ホールにて文化公演を行うことを決定し、文化公演事業を開催した。

#### 浜松市制100周年記念将棋名人戦開催事業

第69期将棋名人戦を実施し、大判解説会に2日間で418名の入場を得た。

開始年度 昭和 *30 年	終了予定年度 年	事業の性格分類 自治事務	根拠法令等					
会計区分 一般会計	戦略性 分野別計画	マニフェスト	事業の特徴	施設管理	指定管理	受益者負担	補助金	市民協働
行革審答申	外部評価 * H20は事業仕分け	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26

(単位:千円)		H22	H23	H24	H25計画	H26計画	H23～26計
事業費	予算	5,160	11,558	4,015	4,015	4,015	23,603
	決算	3,634	10,053				10,053
財源内訳	国・県支出金						0
	市債						0
	その他	308	169	29	29	29	256
	一般財源	3,326	9,884	3,986	3,986	3,986	21,842
	*一般会計繰入						0
人件費(報酬等)		36	36	36	36	36	144
人件費		12,000	12,000	10,400	10,400	10,400	43,200
内訳	人工(正規)	1.5	1.5	1.3	1.3	1.3	
	人工(非常勤)						
	人工(再任用)						
年間経費(事業費+人件費)		15,670	22,089	14,451	14,451	14,451	65,442

成果指標1		文化にふれ活動できる環境についての満足度					
種類	アウトカム(成果指標)	単位	H22	H23	H24	H25	H26
	目標	%		30	35	40	45
	実績		26.2	28.6			

成果指標2							
種類		単位	H22	H23	H24	H25	H26
	目標						
	実績						

事業の成果(平成23年度末での目的の実現状況 活動ではなく状態)

市民の多彩な文化活動に対して奨励賞の授与や顕彰をはじめ、激励金の交付をすることにより、浜松市の文化度の向上や文化発信につながっている。

## 評価(平成23年度事業の評価)

(1) 必要性: 継続

(廃止した場合に考えられる影響)

市民の文化活動を柔軟に支援し、奨励するとともに、市民との協働により文化の交流を図ることにより、市民の多彩な芸術文化活動の振興を図り、創造都市・浜松の実現を目指していく。

(2) 責任主体: 市

(市が実施しない場合に考えられる影響)

市民に身近で創造性あふれる様々な文化活動が活発に行われ、市民の間にコミュニティーの輪を広げていくため、市の柔軟な支援が必要である。

(3) 拡大・縮小: 現状

(理由)

市民との協働による事業の推進を図るとともに、現状の事業費のなかで、市民の多彩な文化活動の振興を図っていく。

(4) 改善: 協働

(理由)

実施主体の変更。

今後の方向性 改善

市民団体等との協働により文化活動の振興を図る。

## 改革・改善(評価を反映して何を見直したか)

(1) これまでに実施した改革・改善(平成24年度予算で反映したものを含む)

浜松市教育文化奨励賞(昭和56年～)と浜松ゆかりの芸術家顕彰(平成6年～)を再編し、市民等の活動を奨励する「地域文化賞」と、国内外において広く活躍するものを顕彰する「浜松ゆかりの芸術家」の2部門で構成する、新たな「浜松市教育文化奨励賞」とし事務の効率化を図った。

(2) 今後の改革・改善計画(いつまでに何をどう見直す)

引き続き奨励事業、顕彰事業の実施を行い、浜松の文化力向上につなげていく。

補足シート4 -

	款	項	目	事項
予算コード	06	25	05	26 11

事業名：文化芸術創造活動支援事業

事業費 (予算) (単位:千円)	23年度	24年度	比較	施設管理	指定管理	受益者負担	補助金	市民協働
	1,750		1,750					
24年度 事業費内訳 (単位:千円)	需用費	委託料	工事請負費	公有財産購入費	負担金補助 及び交付金	扶助費	その他	0

事業内容(平成24年度に何をやるか)

平成23年度にて事業を終了した。

これまでの取組状況(平成23年度に何をを行い、その結果はどうなったか)

浜松市鴨江別館でアート作品制作支援、体験事業等の実験事業を実施した。  
 平成23年9月～24年3月 アート制作活動支援  
 平成24年1月～3月 こどものためのアートを活用した体験事業  
 デジタルサウンドにおける創造活動とはどのようなものかをテーマに民間団体と共催し、シンポジウムを開催した。  
 平成23年11月19・20日 アクトシティコンgresセンター43会議室を会場に実施した。 延べ来場者180人

補足シート4 -

	款	項	目	事項
予算コード	06	25	05	26 24

事業名：教育文化奨励事業

事業費 (予算) (単位:千円)	23年度	24年度	比較	施設管理	指定管理	受益者負担	補助金	市民協働
	2,312	2,312	0					
24年度 事業費内訳 (単位:千円)	需用費	委託料	工事請負費	公有財産購入費	負担金補助 及び交付金	扶助費	その他	783
	277	1,252						

事業内容(平成24年度に何をやるか)

文化芸術及び教育の振興を図るとともに、市民等の活動を奨励し、及び市民意識の高揚に資するために授与する。市民等の活動を奨励する「地域文化賞」と、国内外において広く活躍する者を顕彰する「浜松ゆかりの芸術家」の2部門で構成。受賞者には賞状に添えて奨励金を授与し、また、浜松ゆかりの芸術家の受章者には、記念品及び活動する機会を与える。  
 ・H24年度の受賞者の決定・表彰  
 ・H23年度浜松ゆかりの芸術家受章者の顕彰事業の開催

これまでの取組状況(平成23年度に何をを行い、その結果はどうなったか)

平成23年度 受賞団体:賞状及び奨励金の授与  
 ・地域文化賞:浜風会・MIBUワークショップ指導者の会  
 ・ゆかりの芸術家:鈴木康広(アーティスト)、高井治(劇団四季俳優)  
 平成22年度浜松ゆかりの芸術家 鈴木重子 顕彰記念事業  
 ・アレクサンダー・テクニク ワークショップ 12月3日、9日、15日(クリエート浜松) 参加者数:各日7名  
 ・鈴木重子 & 木住野佳子コンサート「with you」 3月17日(天竜壬生ホール)  
 応募:1,017名 当選:482名 来場者:387名  
 ・母と子の子守唄コンサート 3月18日(クリエート浜松) 応募:51組 当選:30組 来場者:28組

補足シート4 -

	款	項	目	事項	
予算コード	06	25	05	26	36

事業名：文化芸術部門発表会等出場者激励事業

事業費 (予算) (単位:千円)	23年度	24年度	比較	施設管理	指定管理	受益者負担	補助金	市民協働
	1,553	1,303	250					
24年度 事業費内訳 (単位:千円)	需用費	委託料	工事請負費	公有財産購入費	負担金補助 及び交付金	扶助費	その他	
							1,303	

事業内容(平成24年度に何をやるか)

文部科学省、文化庁、都道府県及び都道府県教育委員会が主催、または後援する文化芸術部門で、地区予選を経て全国大会に出場する方を激励する場を設け、激励金を交付するもの。(小・中学校の出場者は、教育委員会に対応する。)

- ・500人(35団体)に激励金を交付予定
- ・1人につき、最大3,000円を交付

これまでの取組状況(平成23年度に何をを行い、その結果はどうなったか)

地区予選を経て全国大会に出場する団体・個人を激励するための場を設け、激励金を交付した。出場者とその経験によりレベルアップすることにより本市の文化芸術活動のより一層の振興を図る。

- ・平成23年度交付実績  
32団体(うち、高等学校27団体、一般5団体) 支出済額:1,384千円

補足シート4 -

	款	項	目	事項	
予算コード	06	25	05	26	48

事業名：文化振興アウトリーチ展開事業

事業費 (予算) (単位:千円)	23年度	24年度	比較	施設管理	指定管理	受益者負担	補助金	市民協働
	2,443		2,443					
24年度 事業費内訳 (単位:千円)	需用費	委託料	工事請負費	公有財産購入費	負担金補助 及び交付金	扶助費	その他	
							0	

事業内容(平成24年度に何をやるか)

平成23年度にて事業を終了した。

これまでの取組状況(平成23年度に何をを行い、その結果はどうなったか)

西区雄踏文化公演:山北一司氏文化講演 来場者70人  
「市制100周年を迎えた浜松市の文化政策 地域文化の継承と創造」  
平成24年2月12日(日)、雄踏文化センターにて開催  
北区三ヶ日文化公演:三ヶ日ファミリーコンサート「スキップ楽団ゆかいな音楽会」 来場者160人  
平成24年3月3日(土)、三ヶ日文化ホールにて開催  
天竜区水窪文化公演:水窪ファミリー映画鑑賞会 来場者400人  
平成23年12月23日(木)、水窪文化会館にて「SPACEBATTLESHIPヤマト」上映  
平成24年3月16日(金)、水窪文化会館にて「ステキな金縛り」上映

補足シート4 -

	款	項	目	事項
予算コード	06	25	05	26 63

事業名： 浜松市制100周年記念将棋名人戦開催事業

事業費 (予算) (単位:千円)	23年度	24年度	比較	施設管理	指定管理	受益者負担	補助金	市民協働
	3,500	400	3,100					
24年度 事業費内訳 (単位:千円)	需用費	委託料	工事請負費	公有財産購入費	負担金補助 及び交付金	扶助費	その他	
					400		0	

事業内容(平成24年度に何をやるか)

浜松の将来を担う子どもたちに、「考える力」「忍耐力」「礼儀作法」「相手への思いやり」などを身につける機会にするとともに、日本古来の文化である将棋の振興及び向上を図るため開催する。  
 「第2回浜松小中学生将棋名人戦」  
 日時・会場 10月8日(月・祝)クリエイート浜松 予定  
 対 象 小学生～中学生 100名程度

これまでの取組状況(平成23年度に何をを行い、その結果はどうだったか)

第69期将棋名人戦七番勝負 第2局・大盤解説会  
 大盤解説会の入場者数は2日間で418名となり、市内はもちろん県外からも多くの来場者があった。  
 浜松市制100周年のイベントの中では早い時期の開催であり、全国に向け市制100周年をアピールする良い機会となった。  
 小中学生将棋名人戦 参加者:計99名  
 定員よりも多くの申し込みがあった。子どもたちを対象に、今後の浜松の将棋文化の推進及び教育に活かされた。

**浜松市教育文化奨励賞 浜松ゆかりの芸術家  
顕彰者一覧**

	分野	氏名	ジャンル	顕彰年度
第1号	音楽	仲道郁代	ピアニスト	平成6年度
第2号	音楽	黒田晋也	オペラ歌手	7年度
第3号	音楽	伊藤康英	作曲家 ピアニスト	8年度
第4号	音楽	須川展也	サクソフォン奏者	8年度
第5号	音楽	河合尚市	指揮者	9年度
第6号	音楽	永田直美	オペラ歌手	10年度
第7号	美術	木津文哉	洋画家	10年度
第8号	音楽	牧野正人	オペラ歌手	11年度
第9号	文芸	鈴木光司	小説家	11年度
第10号	美術	栗原幸彦	日本画家	12年度
第11号	音楽	梶山久美	ヴァイオリニスト	12年度
第12号	演劇	笥 利夫	俳優	13年度
第13号	音楽	仲道祐子	ピアニスト	13年度
第14号	伝統	瀧川鯉昇	落語家	14年度
第15号	音楽	渡瀬英彦	フルート奏者	14年度
第16号	メディア	マキノノゾミ	劇作・演出・脚本家	15年度
第17号	音楽	上原ひろみ	ジャズピアニスト	15年度
第18号	音楽	森下幸路	ヴァイオリニスト	16年度
第19号	メディア	小泉吉宏	漫画家・小説家	17年度
第20号	文芸	那須田淳	作家	17年度
第21号	映画	澤井信一郎	映画監督	18年度
第22号	音楽	村松崇継	作曲家・ピアニスト	18年度
第23号	文芸・美術	スズキコージ	絵本作家・画家	19年度
第24号	舞踊	大塚友美	フラメンコ舞踊家	20年度
第25号	音楽	鈴木重子	ヴォーカリスト	22年度
第26号	音楽	高井治	劇団四季俳優	23年度
第27号	美術	鈴木康広	アーティスト	23年度

## 平成23年度 地域文化賞受賞団体（2団体）

団体名	概要
<p>はまかぜかい <b>浜風会</b> (浜松市西区坪井町)</p> 	<p>郷土史研究を通じて地域文化の継承及び郷土愛の醸成に貢献</p> <p>平成元年、わがまち文化誌『浜風と街道』の編集メンバーの有志が中心になり発足した浜風会は、当初の目的を脈々と受け継ぎ、計27名で活動している。篠原地区（篠原町、坪井町、馬郡町）の歴史を掘り起こし、その成果を広く地区住民に発表し、篠原地区の文化向上に寄与することを目的としている。</p> <p>活動は月2回会員相互の調査結果発表を基に意見交換の他、年2回、顧問の山下孝先生の歴史講演会を開催し会員レベルの向上を図っている。過去『篠原村誌』、『篠原村誌続編』の復刻や、『私の戦争体験』、『ふるさとウォーキングマップ』の発行の他、篠原小学校の空き教室を利用して、「ふるさと資料室」を設置、子供達の歴史学習に役立てている。</p> <p>最近特に力を入れているのは、年2回発行の『しのはら歴史便り』である。平成14年から既に19号を数え、日頃の活動の成果を毎号300部以上印刷し、関係機関や公民館まつり来場者に配付している。（公民館にも常備）</p> <p>今後も地域に根ざした活動の中で、地域文化の継承が広がりをみせることを期待する。</p>
<p>みぶ しどうしゃ かい <b>MIBUワークショップ指導者の会</b> (浜松市天竜区二俣町二俣)</p>  	<p>《ミュージカル及び創作ダンスの指導を通じた児童健全育成と、郷土文化の発信・継承に寄与》</p> <p>MIBUワークショップ指導者の会は、平成14年の壬生ホールの開館にあわせて開設された児童文化体験講座「MIBUワークショップ」の指導を務め、以降現在に至るまで指導を続けている。</p> <p>また、児童指導をする傍ら「『龍水の都』文化体験プログラム」事業や、「森林のまち童話大賞」ミュージカル制作事業などの天竜地域をはじめとする浜松の郷土文化や偉人を主題にした創作舞台の企画・制作（脚本・演出・出演者指導）にも参加。</p> <p>活動を通じて、子どもたちの自己表現力、柔軟性、チームワーク、主体性、責任感を育成するとともに、浜松の郷土文化と偉人の業績を市内外に発信・次世代継承に寄与している。</p> <p>今後も地域の文化活力に大きく貢献することを期待する。</p>